

人がつながる田園都市



あきたかた

# 議会だより

今回の題字は、<sup>あきもと</sup>秋本<sup>わかな</sup>若菜 さん（来原小学校6年生）です。

## 祝 日本一 サンフレッチェ広島ユース



©2018 S.FC

埼玉スタジアム(12月15日)

議会体制	..... 2~3	一問一答	
12月定例会	..... 4~5	8人が <b>市政を問う</b>	..11~15
常任委員会報告	..... 6~10	あんな こんな	
		<b>地域のかがやき</b>	.....18



安芸高田市  
市議会のページ

第60号

2019(平成31)年2月15日発行



議長 先川 和幸



本市は今、昨年7月の豪雨災害による早期の復旧復興等多くの課題をかかえておりますが、議員18名一致団結し突破していく覚悟であります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

# で折り返し

再任

30年12月～

応える議会を目指して

## 正副議長の2年交代について

左記の「申し合わせ事項」に基づき、臨時会を開催して、選挙を行い、正副議長を選出しました。

### ■申し合わせ事項

正副議長の任期は2年とする。就任から2年後に辞表を提出し、臨時会を開いて選挙を行う。  
(24年12月決定)

### 臨時会

11月29日開催

#### 議長の辞職許可

先川 議長 辞職願

異議なし

#### 副議長の辞職許可

水戸 副議長 辞職願

異議なし

## 議長選挙

議長立候補者

所信表明会

「立候補者」

先川 和幸 議員

所信表明を行う

### 投開票結果

投票者数 18名

有効投票数 18票

(開票結果)

先川 議員 18票

先川 議員 当選

議長 就任

## 副議長選挙

副議長立候補者

所信表明会

「立候補者」

水戸 眞悟 議員

所信表明を行う

### 投開票結果

投票者数 18名

有効投票数 18票

(開票結果)

水戸 議員 18票

水戸 議員 当選

副議長 就任

## 議会改革特別委員会

委員長 塚本 近  
副委員長 山本 優  
委員 新田和明 芦田宏治 児玉史則 大下正幸  
          宍戸邦夫 青原敏治

## 監査委員

石飛慶久

全体の奉仕者として議会の本質を尊び、多様化する市民の意思と行政執行の間にあって、円滑な調整機能を発揮できるように議会活動の深化に一層の努力を傾注いたします。



副議長 水戸 眞悟

## 新たな構成 正副議長とともに



市民の負託に

### 道の駅整備調査特別委員会

委員長 金行哲昭  
副委員長 玉重輝吉（議長を除く全議員）

### 田んぼアート事業調査特別委員会

委員長 熊高昌三  
副委員長 前重昌敬（議長を除く全議員）

### 芸北広域環境施設組合議会議員

前重昌敬 熊高昌三 金行哲昭  
青原敏治 先川和幸

### 広島県後期高齢者医療 広域連合議会議員

秋田雅朝

### 産業建設常任委員会

〈所管〉  
産業振興部、建設部、公営企業部、  
農業委員会

委員長 熊高昌三  
副委員長 芦田宏治  
委員 山根温子  
前重昌敬  
大下正幸  
金行哲昭

### 文教厚生常任委員会

〈所管〉  
市民部、福祉保健部、福祉事務所、  
教育委員会

委員長 秋田雅朝  
副委員長 玉井直子  
委員 玉重輝吉  
児玉史則  
青原敏治  
水戸眞悟

### 総務企画常任委員会

〈所管〉総務部、企画振興部、会計課、議  
会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平  
委員会、固定資産評価審査委員会、消防本部

委員長 宍戸邦夫  
副委員長 新田和明  
委員 石飛慶久  
山本 優  
塚本 近  
先川和幸

### 議会広報特別委員会

〈所管〉市民の皆様には議会と市政への理解  
を深めていただくため、議会の活動状況や  
審議内容を広く周知する議会だよりの発行

委員長 山根温子  
副委員長 玉井直子  
委員 新田和明  
芦田宏治  
玉重輝吉  
山本 優

### 議会運営委員会

〈所管〉定例会・臨時会の会期の調整  
や日程事項、質問者の順序の調整等、円  
滑な議会運営全般について協議、意見調整

委員長 児玉史則  
副委員長 前重昌敬  
委員 熊高昌三  
宍戸邦夫  
秋田雅朝  
塚本 近

### 予算決算常任委員会

〈所管〉  
予算及び決算に関する事項

委員長 青原敏治  
副委員長 大下正幸  
委員 議長を除く全議員  
※決算審査は  
監査委員も除く

条例改正

# 人事院勧告による 市職員給与、期末手当・勤勉手当 特別職・市議会議員期末手当引上げ

可決

## 12月定例会

12月定例会を12月10日～21日までの会期で開催しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計など9会計の補正予算は、予算決算常任委員会へ付託しました。(補正予算審査は6～7ページに掲載)

各常任委員会では、付託された議案や所管事務調査を実施しました。(各常任委員会の審査は8～10ページに掲載)

本定例会において付議された19議案について、いずれも原案のとおり可決しました。

一般質問では、8人が市政を問いました。(11～15ページに掲載)

### 議案第75号

○職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

#### ■ 討論

#### ■ 反対討論

**児玉** 一律アップに反対。勤勉手当は職員の頑張りに対して差がついて当たり前。人事評価と結びつけた新たな給与体系に向けた考えが入っておらず反対。

#### ■ 採決

#### ■ 賛成

新田 芦田 玉重  
玉井 山根 前重  
石飛 山下 山本  
熊高 宍戸 秋田  
金行 青原 水戸

#### ■ 反対

児玉 塚本

賛成多数

### 議案第76号

○特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

#### ■ 討論

#### ■ 反対討論

**山根** 人事院勧告は一般職に対するものであり、財政調整基金を取り崩すなど大変厳しい財政状況下において、特別職がこの勧告を準用することに反対。

#### ■ 採決

#### ■ 賛成

新田 芦田 玉重  
玉井 前重 石飛  
山下 山本 宍戸  
秋田 金行 青原  
水戸

#### ■ 反対

山根 児玉 熊高  
塚本

賛成多数

### 議案第77号

○市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

#### ■ 討論

#### ■ 反対討論

**山根** 財政状況が厳しいなか、特別職と合わせた影響額49万円は行政課題を解決し、市民生活の向上のため、市政に関わる私たちが身を律していく必要があると考える。反対。

#### ■ 採決

#### ■ 賛成

新田 芦田 玉井  
前重 山下 山本  
宍戸 秋田 金行  
青原 水戸

#### ■ 反対

玉重 山根 石飛  
児玉 熊高 塚本

賛成多数



議員発議

**災害復旧と厳しい財政の一助に  
議員報酬月額3%減額 31年1月～12月  
議会全体での効果額 214万7千円**

可決

## 提案理由

7月豪雨災害の復旧に、市は財政調整基金を取り崩している。本市の厳しい財政状況を鑑みてその一助となることを望み、31年1月1日～12月31日まで議員報酬月額から3%を減じ、災害復旧・復興に充てる財源とするため。

発議第5号

○市議会の議員の報酬の特例に関する条例

## 討論

### ■反対討論（前重・大下・山本・穴戸・青原）

○趣旨は理解し、また財政の厳しさはわかるが、これは条例制定であり、十分な議論が必要である。しっかりと議論を重ねてやるべきと考え反対。

○災害に対することは特定財源への寄付に当たると考え反対。

○田んぼアートの予算があるなら、何をおいても災害復旧に充てるのが筋と考え反対。

○人事院勧告において議員報酬アップの決定をしたなかでの発議には反対。

### ■賛成討論（新田・芦田・玉重・山根・石飛・児玉・熊高）

○災害復旧・財政の一助となることを願い賛成。

○災害が与える影響は大きく、持続可能な行財政運営への議会からの視点と考え賛成。

○特定財源にはならないが、災害復旧財源の一助としたという気持ちは残るので賛成。

○被災者に寄り添い、財政をしつかり見詰め、有効な手段で市民の負託に応えていくことで賛成。

## 採決

### ■賛成

新田 芦田 玉重 玉井 山根 石飛 児玉 熊高  
秋田 塚本 金行 水戸

### ■反対

前重 大下 山本 穴戸 青原

賛成多数



本会議の議決風景

可  
決

# 1億6614万円追加 241億9049万円)

## 主な増額

八千代支所移転に伴う設計・修繕費用等 6133万9千円  
災害マップ作成委託料 217万1千円

## 主な減額

市道改良事業費5路線 9699万円  
多文化共生業務委託料 74万7千円

### 減額

市道 勢違築地線(吉田町)ほか4路線



### 増額

八千代支所移転先のフォルテ



■ **市民部**  
Q 多文化共生業務委

A 来年度の補助事業の要望をあげていたが、今年度の補助金が見つかる見通しとなり、事業を早めたところである。地域の防災訓練に使えるよう啓発していく。

### ■ 総務部

委員長 青原敏治  
副委員長 大下正幸  
委員 議長を除く  
全議員

Q 災害対策費において、防災マップの前倒し投資の説明があったが、早く防災訓練等に繋げるとの意図なのか。  
A 12月10日の本会議において審査を付託された30年度一般会計・特別会計補正予算について、12月11日に委員会を開き、慎重に審査しました。

### ■ 企画振興部

Q 予算決算常任委員会  
12月10日の本会議において審査を付託された30年度一般会計・特別会計補正予算について、12月11日に委員会を開き、慎重に審査しました。

### 人気の返礼品



お米



牛肉



鶏肉

Q ふるさと寄附金はシステムや広報が変わり効果が出ているが、何故人気の返礼品なのか。また、どこの地域利用者が多いのか。  
A 米が人気である。利用は大都市圏の方が3割程度おられる。



30  
年度  
補正

# 既定の予算総額に (一般会計総額

田んぼアート公園整備事業  
調査・設計委託料600万円 執行留保に

(美土里町青地区で試験栽培)

5月17日 (田植え)



7月5日



9月3日



10月2日



色彩は、田植え後2週間頃から見え始め、徐々に色が濃くなる。7月上旬～9月上旬までが目安と思われるが、背景部分(うるち米)を刈取ることによって、異なる観賞を楽しむことが可能である。

■産業振興部

**Q** 観光振興事業の調査設計委託料600万円の内訳は。

**A** 田んぼアート事業用地の平面測量などに290万円、7メートルのボーリングを2ヶ所で270万円、農道の拡幅・歩道整備の設計費に40万円を見込んでいる。

**Q** 田んぼアート事業の600万円の予算は、いったん引き下げ、32年のオープンを1年先延ばしにしても、もう少しじっくりと議論できる体制に仕切り直すべきでは。

**A** これまでの手順に、不十分な点があった。600万円の執行は、今日いただいた意見をふまえ、説明等について議会の了解を得たうえで執行する。

■討論

■賛成討論

①市長は、議会の許可なく「田んぼアート事業」の調査設計委託料600万円は執行しないと約束された。今後、執行部がしっかりと連携をとり、総力をあげ、議会・市民に対し、納得できる提案・説明をしていただくことを強く申し入れ賛成する。

②「田んぼアート事業」の調査設計料の執行留保という市長の答弁を議会は真摯に受け止める。委員の発言を執行部が真摯に受けとめることを期待し賛成する。

原案可決

総務企画常任委員会

12月17日に委員会を開き、議案3件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市記号式投票に関する条例を廃止する条例

○安芸高田市議会議員及び安芸高田市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

○学校教育法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

○可愛集会所の利用停止について

(報告事項)

委員 長 穴戸 邦夫  
副委員 長 新田 和明  
委員 石飛 慶久  
山本 優  
塚本 近  
先川 和幸

**記号式投票に関する条例を廃止する条例**

概要

本市では市長選挙について記号式投票としているが、採用効果が薄れてきているため記号式投票を廃止するもの。

質疑

**塚本** 無効投票が増えてくると思うが、無効投票の関係、高齢化に対する対策は、

柿林行政委員会総合事務局 長

無効投票で分らないとされる投票は少ないのが事実で、増えていくとは考えていない。

塚本

選挙しやすい、行きやすい環境を作ることが大事なので記号式でやるべきでは。

杉安総務部長 投票

は候補者の名前を意思をもってはつきりと書くのが原則。  
**石飛** 自書式投票で字が書けない等、不都合の事例は。  
**杉安総務部長** 字を書くことが困難な場合は、代理投票という制度がある。

**市議会議員及び市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例**

概要

議員の選挙で選挙運動用ビラの頒布が解禁となりビラの作成を無料(公費負担)とするもの。

質疑

**新田** 費用に関して、国の負担になるのか、市の負担か。

**柿林行政委員会総合事務局 長** 市が行う選挙についてはすべて市の負担となる。  
**先川** ポスターは事前審査が入るが、ビラの内容のチェックは。  
**柿林行政委員会総合事務局 長** 誹謗中傷等がない限り自由となっている。

**学校教育法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例**

概要

学校教育法の一部改正による新たな教育機関として、専門職大学及び専門職短期大学の制度が設けられた。専門職大学の前期課程修了者を資格者に含む旨の条例改正である。  
放課後児童支援員等の資格として専門

職大学の前期課程修了を含む旨の追加。

質疑

質疑なし

**可愛集会所の利用停止について**

報告事項概要

可愛集会所については、31年度をもって廃止の方向で地元調整を行ってきた。  
道の駅整備事業及びこれに関連して国道54号の改良、歩道橋の付け替えなどのため先行して利用停止するものである。

質疑

**塚本** 和室と調理室は可愛振興センターの中に作るのか、建て増すのか。

**内藤財産管理課長** 増築して機能追加をしたい。

**塚本** 可愛振興センターの改築費用は。

**内藤財産管理課長** 100㎡、概算で2000万円を見込んでいます。

**石飛** 駐車場や敷地も限られているが、用地買収は。

**内藤財産管理課長** 現在の建物の左側へ増築予定。用地買収の予定はない。



利用停止予定の可愛集会所



## 文教厚生常任委員会

12月18日に委員会を開き、要望2件、陳情2件、請願1件を慎重に審査しました。

### (審査した要望)

○平成31年度 理科教育設備整備費等補助金予算増額計上について  
のお願い  
ほか1件

### (審査した陳情)

○介護保険制度の改善を求める陳情書  
ほか1件  
(審査した請願)

○甲田町高田原下長屋地区に計画中の安芸高田市甲田町高田原産業廃棄物最終処分場建設許可差し止めに関する請願書

委員長 秋田 雅朝  
副委員長 玉井 直子  
委員 玉重 輝吉  
児玉 史則  
青原 敏治  
水戸 眞悟

## 要望

### 平成31年度 理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願い

〔要望者〕公益社団法人 日本理科教育振興協会 会長 大久保 昇

〔審査結果〕上記の要望は、委員会で採択とした。

### 「精神保健、福祉施策」に関する要望書

〔要望者〕あきみのり会（旧精神障害者家族会）代表 平本和昭

〔要旨〕障害者支援制度における以下の改善への取り組み。

- ・全ての障害者の費用負担が同等になるよう格差の改善。
- ・通院費の補助について当事者の実情にあった交通手段での算定方法の見直し。

〔審査結果〕上記の要望は、委員会で採択とした。

## 陳情

### 介護保険制度の改善を求める陳情書

〔陳情者〕国民大運動広島実行委員会 代表 神部 泰

- 〔要旨〕
1. 必要となしに必要なサービスを受けられるよう制度の抜本的な見直しを行うこと。
  2. 介護保険料、利用料や施設入所費など負担の軽減を図ること。
  3. 介護従事者の賃金・労働条件を大幅に改善し、実効性のある確保対策を。
  4. ケアプランの有料化や生活援助の保険はずしなど負担増になる制度見直しをしないこと。
  5. 介護保険財政の国の負担割合を引き上げること。  
消費税でない財源を国の責任で確保すること。

〔審査結果〕上記の陳情は、委員会で趣旨採択とした。

### 国民健康保険の県単位化による保険料引き上げをせず、誰もが安心できる国保運営を求める陳情書

〔陳情者〕国民大運動広島実行委員会 代表 神部 泰

〔要旨〕広島県は、国保の県単位化にともなう保険料が大幅に上がる統一化を見直すこと。

〔審査結果〕上記の陳情は、委員会で不採択とした。

## 請願

### 甲田町高田原下長屋地区に計画中の安芸高田市甲田町高田原産業廃棄物最終処分場建設許可差し止めに関する請願書

〔請願者〕甲田町高田原下長屋地区産業廃棄物最終処分場建設反対常会代表者連絡協議会

〔審査結果〕上記の請願は、委員会で引き続き継続審査とした。

産業建設常任委員会

12月20日に委員会を開き議案1件、要望1件を慎重に審査し、1件の所管事務調査を行いました。

(主な審査)

○安芸高田市鉄道に係る駅舎等施設の設置及び管理条例の一部を改正する条例  
(審査した要望)

○安芸高田市吉田町の県道(旧国道)修復工事並びに安全確保に関する要望書  
(所管事務調査)

○田んぼアート整備事業について

委員長 熊高昌三  
副委員長 芦田宏治  
委員 山根温子  
前重昌敬

大下正幸  
金行哲昭

概要

本市のサテライトオフィス等誘致事業に進出する民間事業者が、向原駅舎の2階、3階の空きスペースをサテライトオフィスの事務所として開設する意向を受け、設置目的等の条例の一部を改正するもの。

鉄道に係る駅舎等施設の設置及び管理条例の一部を改正する条例

質疑

大下 駅舎の2階、3階は、向原町内の多目的集会所として利用されているが、サテライトオフィスが入るにあたり地元への説明は十分にされているのか。



向原駅

稲田商工観光課長

地元振興会と商工関係施設の関係者への説明会で合意を得ている。2階部分はこれまでほとんど利用されておらず、3階部分についてはこれまで多目的集会所として利用されており、利用者には「生涯学習センター」「みらい」と近隣の集会所へ移転してもらったことで合意を得ている。

田んぼアート整備事業について

質疑

前重 田んぼアートの実施場所は高低差が4m位あり、法面で見えない箇所が出てくるが、田んぼは現状のまま利用するのか。

松野商工観光課特命担当課長 一連の絵として見る場合、法面や高低差が邪魔をすることはないと考えている。

大下 来年度の田んぼアート(約2.5反)のデザインもまだ決まっていない。まず、アートとしてどの程度植えることができるのか実施してみるのが必要かあるのではないか。

竹本副市長 全体的に遅れているのは理解している。来年度は全体(約1.5町)でなく、2.5反で試験的に実施する。金行 田んぼアート事業への思いと将来性について伺う。

浜田市長 市の観光振興を進めるうえで費用対効果の高い事業である。事業実施により将来市の負担にならないようにする必要はある。

山根 道の駅開業の2020年に合わせるのには妥当なのか。準備段階で時間をかける必要があるのではないか。

竹本副市長 市の活性化のため予定通り計画を実施したい。

芦田 まず実行委員会を立ち上げ、公設民営を確定することが先決ではないか。

竹本副市長 他の団体とは担当課が協議を進めている。実行委員会の立ち上げも早くやっていきたいと思っている。

要望

安芸高田市吉田町の県道(旧国道)修復工事並びに安全確保に関する要望書

〔要望者〕 常安寺町内会 会長 佐々木 公人・一丁目町内会 小林 健吾  
〔要 旨〕 吉田町の県道(広島北部農業協同組合～稲田橋まで)の修復工事と自動車の制限速度時速30キロメートル以下にするよう要望する。  
〔審査結果〕 各関係団体との連携が必要であり、要望は理解できるので趣旨採択とした。



# 8人が 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。



**宍戸** 災害による芸備線列車の一部運行休止の中、芸備線の存続と利用促進の取り組みは。  
**市長** 芸備線の果たす役割を再認識し、芸備線対策協議会でこれまで実施してきた



宍戸 邦夫  
(無所属)

JR芸備線

## 存続と利用促進 の取り組みは

市長／芸備線対策協議会  
で検討している

**宍戸** 危険箇所など示すハザードマップの充実整備とともに、くりかえす避難勧告地域の防災整備計画を策定した長期的な対策が必要ではないか。  
**市長** ハザードマップのさらなる充実が

### 防災対策について

た事業の検証など、検討している。

必要で、国が指定した浸水想定区域に基づくマップに、市独自で土砂災害区域と避難場所を加えた図面を作成中。  
また、避難勧告の発令が多い広島県管理の河川については抜本的な改修は予算面などで困難なのが現状だが県と意思統一を図りながら防災対策に取り組みたい。



JR芸備線代行バス（三次～狩留家間）（甲立駅）

**田んぼアート 事業について**

**開業スケジュールの見直しが必要ではないか**

**市長／2020年の開業に向けて取り組む**



**芦田 宏治**  
(無所属)

**芦田** 田んぼアートの鑑賞期間5か月、有料入場者数10万人の根拠とオフシーズンの実施イベントを伺う。

**市長** 5月の田植え後、9月から10月上旬の稲刈りまで4か



青森県田舎館村の田んぼアート

ら5か月の鑑賞が可能と想定している。入場者数は余暇活動参加率や市内主要観光施設からの立ち寄り等をもとに想定。オフシーズンは、わら・竹・石アート等を想定している。

**芦田** この2年間の事業の進捗状況を見ると、開業スケジュールより大幅に遅れている。特に心配なのは、

は、公設民営の体制が整っていないこと、田んぼアートをまだ一度も描いていないこと。開業スケジュールの見直しが必要ではないか。

**市長** 運営組織設立など課題はあるものの、引き続き関係団体等と協議を行い、2020年の開業に向けて鋭意努力して取り組む。

**税外収入**

**公用車両を活用した企業広告について**

**市長／公用車両への広告は有益である」と認識している**



**新田 和明**  
(無所属)

**新田** 新たな税外収入への取り組みとして、公用車両を活用しては。

**観光振興について**

**新田** 主な観光施設に、接客調査員を入れては。

**市長** 意見を聞く事

は大切に思う。真摯に受け止め、観光業務に繋げて行きたい。

**新田** 業務が集中している商工観光課を、商工課・観光課と分けることが必要では。

**市長** 現在ヒアリング中。課題を整理し合理的な組織体制にしていきたい。

**新田** 専門職員が必要では。

**市長** 慎重に討議し検討していく。



広告掲載が可能な公用車の一例



里山林

森林山村多面的機能は

市長／山村地域の活性化になる



金行 哲昭 (無所属)

**金行** 森林山村多面的事業は有害鳥獣対策、子ども教育に必要と考えるが、市長は多面的事業に対しての考えは。  
**市長** 森林は国土の保全等の多面的機能があり、住民が安全で安心して暮らせ、子ども対策の森林教育をやっており、山村地域の活性化のため支援する。

我が市にホテルは

**金行** 本市にホテルを誘致する考えは。  
**市長** 民間の企業が国内の各自治体と連携して、地方活性化

ソーラーシェアリングは

**金行** ソーラーシェアリングを積極的に活用する必要があると思うが。  
**市長** 国の指針があり、我が市も有効性については、経過を踏まえ検証していく。

事業に取り組んでおり、ホテルを建設する動きがある。



地域で里山整備の作業

地域資源を活かした仕事づくりを

市長／就労対策、子育て支援、学力向上で

人口減対策について



熊高 昌三 (無所属)

**熊高** 29年度の人口は、社会減175人、自然減347人、合計522人となるなか、移住定住を増やすため、森林資源、郷野小、三江線跡等の今ある資源活用を推進し、地域に合った仕



地域資源としての利活用が期待される三江線式敷駅周辺

指定管理について

三江線跡地は、地域との協議を早急に行っていく。

**熊高** 土師ダム関係の指定管理は指導を適正に行っているか。  
**青山産業振興部特命担当部長** 事業者と市の積算内訳に差異があり、再度精査を行い報告する。

事づくりで人口の社会増を図るべきでは。  
**市長** 住宅団地整備が必要であったり、自然と共生する生活環境の提供であったり、その地域特性を活かす取り組みが必要と考えている。  
**熊高** 活性化に取り組もうとする若い人や地域との協議をすべきでは。  
**市長** 民間活用を含め検討していく。



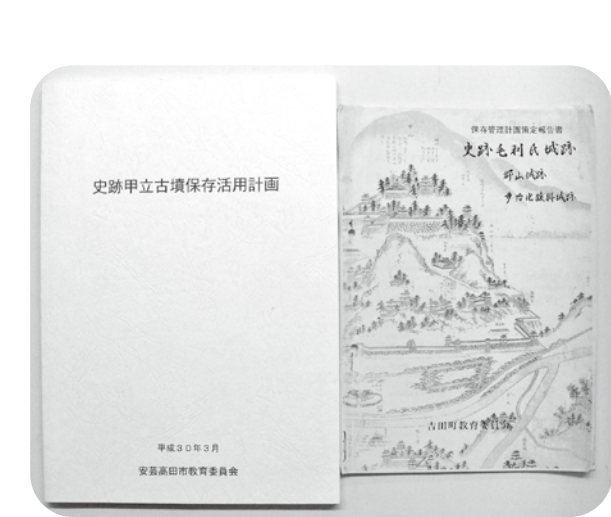
# 保存活用計画の策定の状況は

## 市長／来年度から計画着手の準備



**石飛 慶久**  
(無所属)

石飛 2年前、前向きに考えると答弁いただいたが、毛利氏城跡保存活用計画の策定の状況を伺う。  
**市長** 来年度から計画着手するよう準備している。



国史跡に魅力ある整備を

### 整備基本計画

石飛 史跡甲立古墳整備基本計画の策定進捗状況を伺う。  
**教育長** 計画策定委員会です活発に議論している。

### 活用計画

石飛 周辺整備やバーチャルイメージにて人が来る手法を。  
**教育長** 具体的な提案を参考に、今後の

### 財源確保

石飛 史跡整備計画の財源に、ふるさと納税及び企業版を活用しては。  
**市長** 全国的に甲立古墳の名を広めると同時に、財源を作ることもつながる魅力的な手法と考える。企業版は、制度が延長されれば検討したい。

検討に活かしたい。

# 子育て

## 2019年10月からの幼児教育・保育の無償化の影響は

### 教育長／保育所は無償、幼稚園は実費負担する予想、適切な対応を検討



**山根 温子**  
(無所属)

山根 老朽化した吉田幼稚園・保育所の認定こども園化は。

**市長** できる所から認定こども園を全町に広げていく。

山根 6か月〜17か月児の在宅育児世帯支援事業の支援状況とその財源は。

**市長** 今年度、105名に支給し、市独自の自主財源である。

山根 病児・病後児保育の今後は。

**市長** 31年度開始をめざし、現在建設中の仮称甲田認定こども園に病児・病後児保育室を整備中。定員3名の予定。病状により引き受けできないこともある。



幼保連携型認定こども園 向原こぼと園

### 事業計画と財政推計

山根 今後におけた計画と財政推計は。  
**市長** 人口減対策の施策展開を、責任をもって行う。被災後の財政推計は修正中。

### 小学校統合に対するご判断は

山根 ご英断はいつ。  
**市長** 12月28日まで伝える。

## 一般質問

**山本** 駆除の新規方法についての検討は、**猪掛産業振興部長**の結果が出ていないので今後、IT等を駆使した捕獲や、集落に寄せつけない新しい手法について検討。

**山本** 駆除、捕獲補助等対策はとってきたが被害は減少していない。今後の計画、対策は。  
**市長** 捕獲班等と連携のもと実効性のある手法を進めたい。



**山本 優**  
(無所属)

## 駆除対策

**有害鳥獣対策の課題と今後について**  
**市長／関連団体との連携と協議**



張りめぐらされた防護ネット

**山本** 鳥獣保護法違反の報道により捕獲班との連携に課題が出ると思うが対策は。  
**市長** 市民の皆様には大変心配をおかけ

した。処置については捕獲班連絡協議会において周知した。  
**山本** 捕獲班が停滞するようないことがあつてはならないが**猪掛産業振興部長** 出動については捕獲班連絡協議会にお願いしている。

**(その他の質問)**  
○市内の借地対策について

## 地域懇談会

# 30年度 市議会地域懇談会 市民の意見を市長に報告

全議員が6町に出向き、7月から8月にかけて市議会地域懇談会を行いました。意見交換を行い、参加された市民171名の皆様から、延べ838件の意見・要望を頂き、一定の整理を行いました。この内容について、30年12月20日、議会議長、副議長、議会運営委員長3名で、浜田市長に報告しました。

市議会としては、市政に関する意見は年々多様化、増加しており、執行部に対し、

**「市民との懇談会」を開催**

するよう要望しました。

報告の内容を真摯に受け止め、早期に対応したい。



先川議長から報告書を受けとる浜田市長



30年12月26日に芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、議案4件を慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決認定しました。

(主な審査)

○専決処分承認を求めることについて  
ほか1件

可決

○広島県市町総合事務組合規約の変更に  
ついて

可決

○平成29年度芸北広域環境施設組合歳入歳出決算認定に  
ついて

認定

芸北広域環境施設組合  
議会議員

- 前重 昌敬
- 熊高 昌三
- 金行 哲昭
- 青原 敏治
- 先川 和幸
- ほか北広島町  
議会議員3名

〔29年度決算〕

**ごみ総処理量 12,685t**  
前年度比 576t 増加

**歳入総額 6億8783万円**  
(前年度比 1億896万円増)

**歳出総額 6億6268万円**  
(前年度比1億50万円増)

(主な歳入)

市町負担金

- 安芸高田市 2億5903万円  
(前年度比126万円増)
- 北広島町 1億6571万円  
(前年度比2486万円増)

(主な歳出)

- 衛生費(ごみ処理費) 5億6459万円**  
(前年度比1億1926万円増)
- ・ごみ焼却炉の補修
  - ・家庭ごみ収集運搬業務の完全委託
  - ・収集エリアの拡大  
による影響で増額

監査委員意見(抜粋)

〔民間委託の推進〕

- ・組合運営の効率化を図る目的で、収集運搬業務等民間事業者への業務委託を拡大しているが業務の管理責任は組合にあることを忘れず、委託する業務を十分精査する必要がある。

〔処理方法の改善〕

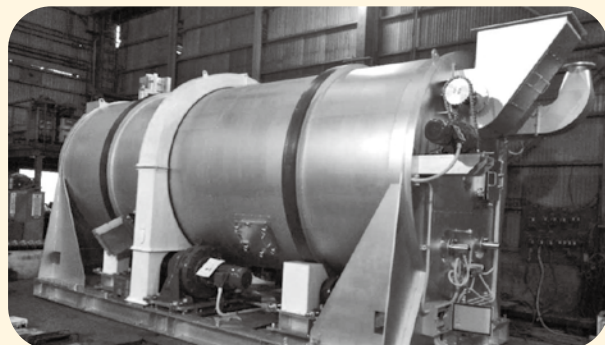
- ・鹿の処理について、最近では微生物を活用した処理装置を導入し成果をあげている。コスト縮減に繋がるものは設備導入を図りたい。

〔ごみの減量化対策〕

- ・自治会等への加入率が低い地域では、店舗や公共施設での拠点回収を実施する等、地域の実状に応じた柔軟な施策が求められる。ごみの減量化が最も効果のある経費削減であることを踏まえ、積極的に取り組まれない。



民間業者への業務委託



微生物を活用した処理装置



# 議会のうごき 10月~12月の議会の主な活動状況

## 10月

- 2日 議会広報特別委員会
- 11日 議会運営委員会
- 18日 全員協議会  
議会改革特別委員会
- 22日 議会広報特別委員会

## 11月

- 1日 議会広報特別委員会
- 9日 議会運営委員会
- 12日 全員協議会（臨時）
- 20日 全員協議会  
道の駅整備調査特別委員会  
議会広報特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 29日 第1回臨時会  
議会運営委員会

## 12月

- 3日 議会運営委員会
- 10日 第4回定例会(開会)  
議会広報特別委員会
- 11日 予算決算常任委員会
- 12日 本会議（一般質問）
- 13日 本会議（一般質問）
- 17日 総務企画常任委員会
- 18日 文教厚生常任委員会
- 20日 産業建設常任委員会  
議会運営委員会
- 21日 第4回定例会（最終日）  
全員協議会  
道の駅整備調査特別委員会
- 26日 議会広報特別委員会
- 28日 田んぼアート事業調査特別委員会



## 31年第1回定例会は2月21日から開会します

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

### 30年度 広島県市議会議長会主催 北部ブロック議員研修会 参加

県北3市（三次市・庄原市・安芸高田市）

日時：30年8月27日（月） 13:30～  
場所：庄原グランドホテル

**講演** 演題：「県北における教育の今後の展望」

講師：広島県教育委員会 教育長 平川 理恵氏

**視察** 庄原リサイクルプラザ

広島県教育委員会 平川教育長より、三次高等学校でも行われた図書館のリニューアルの取り組み等、今後の教育展望について講演をいただきました。

また庄原リサイクルプラザでは、資源ごみの分別や処理過程を視察しました。

### 傍聴記

吉田町

永井千代子さん

政治・経済にはう  
といのですが、今日  
二度目の議会傍聴を  
見せていただき、と  
ても勉強になりました  
。議会だよりでは  
解らないですよね  
（紙面の都合でした

しかたありません  
が。

浜田市長さんの受  
け答えがきはきと  
判りやすかったです  
。仕事の都合で、1日  
だけの傍聴でしたが、  
またお伺いしなくて  
はいけませんね、安  
芸高田市民としては。



# 地域のかがやき

**吉田** 書き初めよ 天まであがれ



吉田町上迫地域振興会のとんど(1月13日)

**八千代** 正月飾り 出来栄えは!?



里山祭り はじまる館(12月23日)

**美土里** 初釜に集う



文化協会茶道部(1月14日)

**高宮** 世界人権宣言70周年 記念大会 表彰式



たかみや人権会館(12月7日)

**甲田** 平成最後のとんど



甲田町16区地域とんど(1月13日)

**向原** 7月豪雨 対応に感謝



向原方面隊年末夜警(12月28日)

編集後記

議会は、昨年末の議長・副議長選挙と委員会の再編成により、来年の改選までの2年間を新たな体制で出発しました。議会広報委員も1名がかわりました。

議会だよりでは、議会の様子や市民の皆様との対話の場としての地域懇談会の状況等をお伝えしています。現在、本会議の様子は、You Tubeによるライブ・録画配信を視聴できます。クリアーな画像と音声での視聴が可能となっております。録画では議員ごとの一般質問も携帯やパソコン等で視聴できます。

亥年は、さらに皆様の負託に応える議会の動きをお伝えできるように猛進してまいります。これからもよろしくお願ひ致します。(山根 温子)

〈発行責任者〉

議長 先川和幸

〈議会広報特別委員会〉

委員長 山根 温子

副委員長 玉井 直子

委員 新田 和明

委員 芦田 宏治

委員 玉重 輝吉

委員 山本 優